



主力商品 えのき茸

- 本社所在地：長野県中野市
- 事業概要：えのき茸・エリンギの製造
- 常時使用する従業員：349名  
(2025年9月時点)
- 現在の売上高：72億円  
(2025年9月期)
- 法人番号：1100002018839
- Web：https://ogiwarakinoko.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
荻原 大輔

### 安心・安全な食を通じて地域社会の発展に貢献する！

ケーアイ・オギワラは信州中野の冷涼な気候を活かし、「えのき茸」「エリンギ」を中心にきのこの栽培を手掛けてきました。当社所在地の信州中野の冷涼な気候はきのこ以外にも「果樹」「野菜」等の栽培に適しています。きのこ栽培で培った技術を活かし、「果樹」「野菜」の栽培も行うことで、日本の食をより豊かにし、地域の雇用発展に貢献していきます。また、地域循環型社会の実現として、きのこの廃培地活用と「果樹」「野菜」の栽培を組み合わせることで、地域循環型社会の実現も目指していきます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2030年に売上高100億円を達成するため、きのこ栽培の収量増加と「果樹」「野菜」の栽培により年率5%程度の成長を目指す。



### 課題

- ・きのこは季節性があり、春・夏は出荷の量・価格共に低迷するため、春・夏の売上高の確保。
- ・培地・栽培環境等により収量や生育期間に差が生じるため、仕入先含め種菌・培地・栽培環境一体での生産管理。
- ・労働力確保のための福利厚生充実及び教育体制の強化。
- ・品質の高い「果樹」「野菜」栽培体制の構築。

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・春・夏の売上高を確保するための「果樹」「野菜」の栽培。
- ・市場ニーズに合致した「果樹」「野菜」の模索。
- ・きのこ栽培における収量・品質の安定化に向けた生産体制の確立。
- ・栽培データの蓄積及びデータ活用による品質の安定化と生産効率の向上。
- ・従業員確保のための福利厚生強化及び教育体制の確立。
- ・「果樹」「野菜」の栽培環境確立と従業員の即戦力化。

### 実施体制

- ・中野市農協等を通じて、市場が求めている「果樹」「野菜」をリサーチし、季節及び当地に適合しているものを栽培する。また、技術指導として、該当品目の専門家等と協力関係を築く。
- ・当社商流の川上の業者（種菌センター、培養センター）等と連携による生産体制の強化。
- ・蓄積した栽培データをAI活用及び自動化により、品質の安定化と生産効率の向上。
- ・初心者でも安定した収量・品質を確保するために栽培環境の整備と、スマートグラス等AIを用いた従業員の即戦力化。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです